

平成27年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

における木津中学校の結果の分析と今後の取組について

文部科学省による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、平成27年4月から7月末までの期間に、2年生を対象として、「実技に関する調査」と「質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、体力等の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの体力向上をめざしています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 子供の体力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会、各公私立学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各国公私立学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる。

2 調査の対象

- ・国・公・私立学校の中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年の原則として全生徒
- ・木津中学校では、2年生 44名

3 調査内容

(1) 児童生徒に対する調査

- ア 実技に関する調査（以下、「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）
中学校調査では、以下の種目を実施する。
[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ（※持久走か20mシャトルランのどちらかを選択）

イ 質問紙調査

- 運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査（以下「児童・生徒質問紙調査」という。）を実施する。

平成27年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート

大阪市立木津中学校

生徒数

44

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール 投げ	体力合計点
男子	27.67	28.19	36.23	54.43		79.11	7.99	195.33	18.52	38.78
大阪市	29.04	27.17	41.05	51.03	406.99	83.23	8.13	189.56	20.23	40.62
全国	28.93	27.43	43.08	51.62	392.63	85.56	8.01	194.05	20.65	41.89
女子	22.45	23.45	35.64	47.77		54.74	8.89	156.86	11.41	46.32
大阪市	23.89	22.98	44.11	45.89	304.14	57.34	8.99	166.02	12.84	48.12
全国	23.68	23.26	45.53	46.09	290.03	58.06	8.84	167.28	12.83	49.08

結果の概要

上体起こし・反復横とびは、男女ともに全国や大阪市の平均を上回っている。50m走については、男女ともに全国平均と同程度であるが、大阪市平均よりは低い。握力・長座体前屈・20mシャトルラン・ハンドボール投げは、男女ともに全国や大阪市の平均を下回っており、体力合計点も今年度は男女ともに大阪市平均を下回る結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

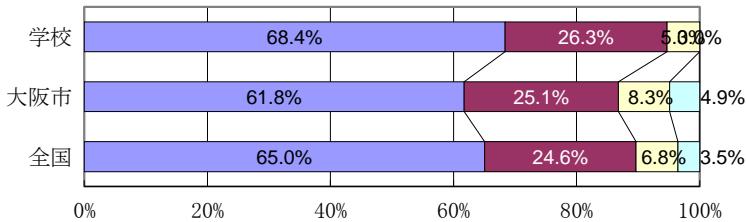
体育の授業において、準備運動に柔軟性や筋力を高めるための補強運動を実施している。男女ともに「運動が好き」な生徒が多く、学校・学年行事に体育大会・水泳大会等の体育的行事を取り入れており、体育の授業同様に生徒の興味・関心が高い。体つくり運動や体を動かすことを重視した取り組みの成果があらわれている。ただ、長座体前屈や反復横とびについては、今年度も全国平均を下回っていて柔軟性・敏捷性については課題が残っている。特に、柔軟性については短期間に改善されるものではなく、幼い頃からの習慣的なトレーニングが必要とされるため、今後は小中間の連携をさらに深めていきたい。また、今後も取り組みを継続するとともに、一部運動の苦手な生徒にも運動の楽しさを体感させるような指導方法の工夫を行う。

運動やスポーツについて（男子）

質問番号	質問事項
------	------

1

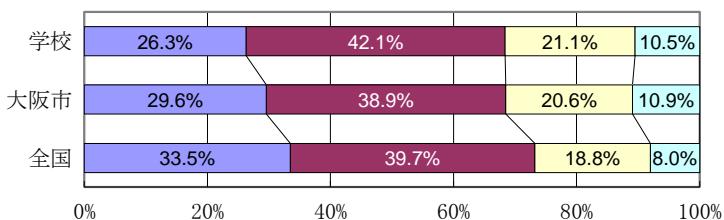
運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか



- 好き
- やや好き
- やや苦手
- 苦手

2

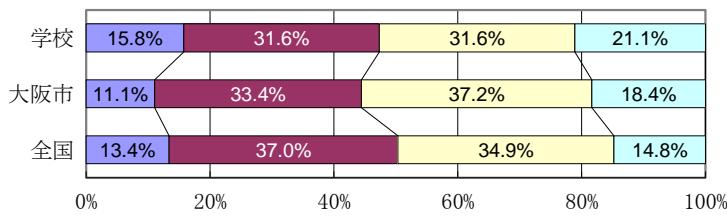
運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは得意ですか



- 得意
- やや得意
- やや苦手
- 苦手

3

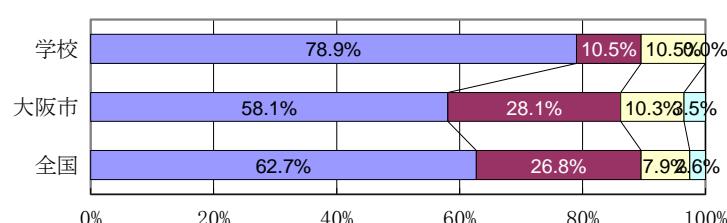
自分の体力に自信がありますか



- 自信がある
- やや自信がある
- あまり自信がない
- 自信がない

4

あなたにとって運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツは大切ですか



- 大切
- やや大切
- あまり大切ではない
- 大切ではない

成果と課題

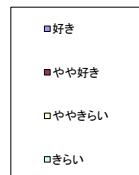
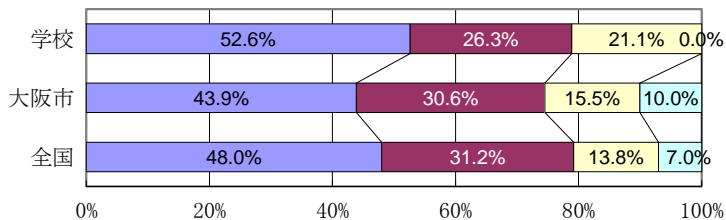
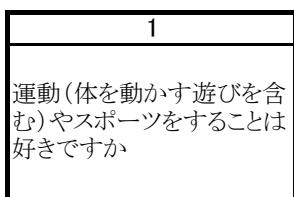
「運動やスポーツをすることは好きですか」に対する肯定的な回答はかなり高い。ただ、「自分の体力に自信がありますか」に対する回答は2極化している。「運動やスポーツは大切ですか」に対する肯定的に解答は高く、運動への興味・関心だけでなく、運動の重要性についても十分理解していると考えられる。

今後の取組

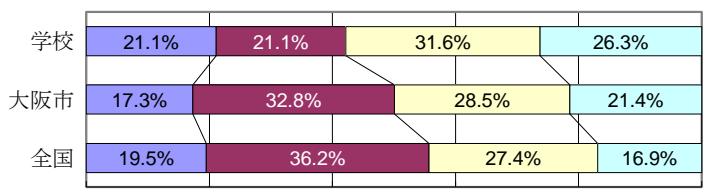
体育の授業や体育的行事に積極的に参加しており、運動に対する意識は高い。今後も、体力づくりの目標を持たせ、苦手な生徒も意欲を持って取り組めるように授業内容や効果的な指導法の工夫につとめる。

運動やスポーツについて（女子）

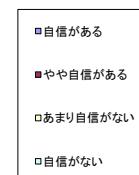
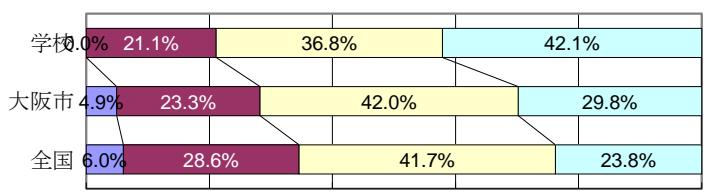
質問番号 質問事項



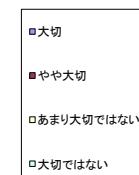
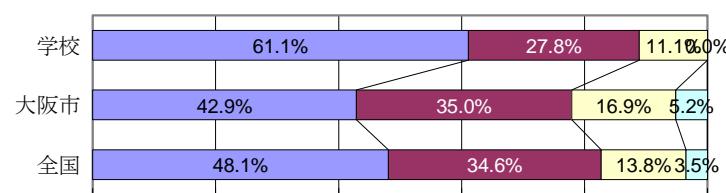
2



3



4



成果と課題

「運動やスポーツをすることは好きですか」に対する肯定的な回答はかなり高い。「運動やスポーツをすることは得意ですか」に対する回答は2極化している。また、自分の体力には自信が持てていない。「運動やスポーツは大切ですか」に対する肯定的に解答は高く、運動への興味・関心だけでなく、運動の重要性についても十分理解していると答えられる。

今後の取組

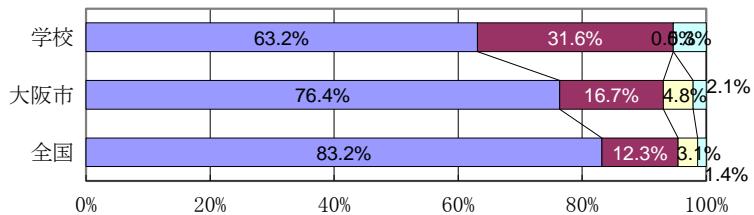
運動に対する興味・関心、意識はかなり高い。一方で、自分の体力に自信が持てない生徒が多い。体育の授業や体育的行事には積極的に参加しており、達成感や成就感が自身につながるように働きかけを行う必要がある。

ふだんの生活について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

8

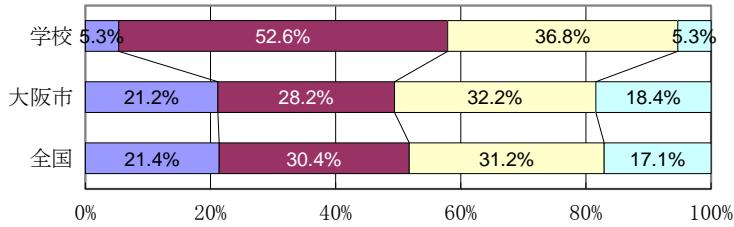
朝食は毎日食べますか(学校が休みの日も含める)



- 毎日食べる
- 食べない日もある
- 食べない日が多い
- 食べない

15

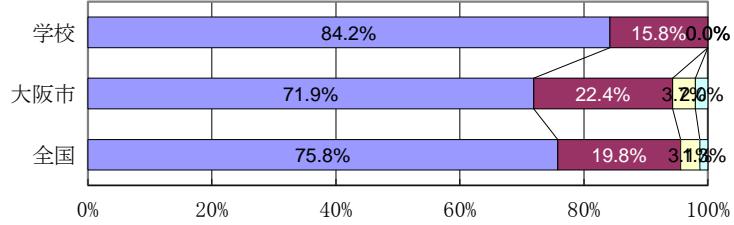
家人の人から運動やスポーツを積極的に行なうことを勧められることがありますか



- よくある
- ときどきある
- あまりない
- 全くない

19-1

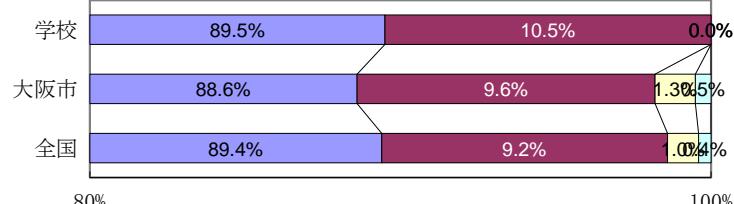
あなたが健康でいるために運動を行うことはどのくらい大切だと考えていますか。



- 大切
- やや大切
- あまり大切ではない
- 大切ではない

19-2

あなたが健康でいるために食事をしっかり取ることはどのくらい大切だと考えていますか。



- 大切
- やや大切
- あまり大切ではない
- 大切ではない

成果と課題

朝食を毎日食べている生徒の割合は、全国や大阪市の平均に比べてかなり低い。「健康でいるために運動を行うこと」「健康でいるために食事をしっかり取ること」を大切だと考えている生徒の割合は全国や大阪市平均より高く、健康に対する関心は強い。また、そのための運動・食事の必要性を十分に認識している。

今後の取組

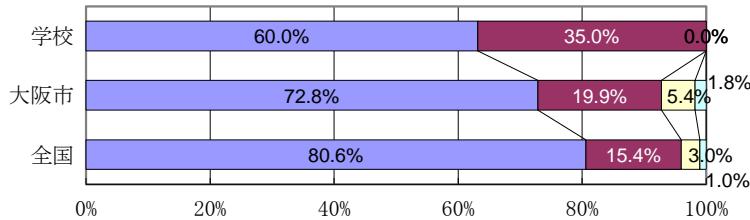
生徒の健康に対する関心は強い。また、アンケート等から健康について学ぶ機会も多いと感じており、今後、健康維持と体力増進のために「早寝・早起き・朝ごはん」の取り組みをいっそう進める。

ふだんの生活について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

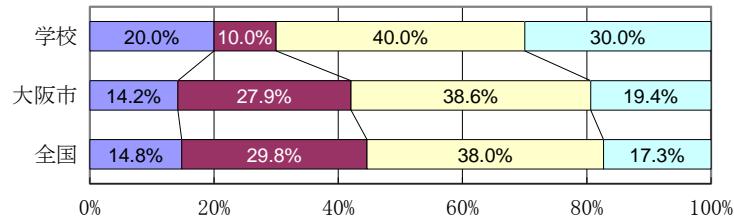
8

朝食は毎日食べますか
(学校が休みの日も含める)



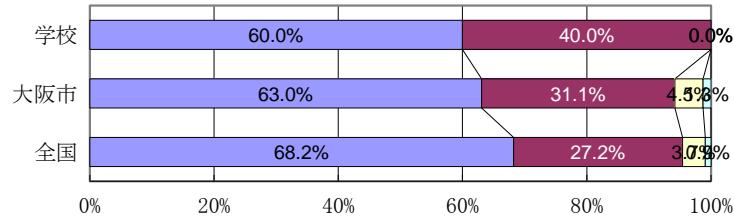
15

家人の人から運動やスポーツを積極的に行なうことを勧められることがありますか



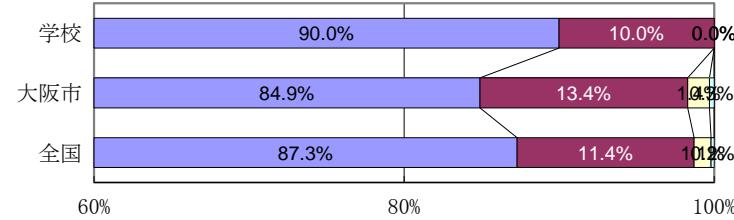
19-1

あなたが健康でいるために運動を行うことはどのくらい大切だと考えていますか。



19-2

あなたが健康でいるために食事をしっかり取ることはどのくらい大切だと考えていますか。



成果と課題

朝食を毎日食べている生徒の割合は、全国や大阪市の平均に比べてかなり低い。「健康でいるために運動を行うこと」「健康でいるために食事をしっかり取ること」を大切だと考えている生徒の割合は全国や大阪市平均より高く、健康に対する関心は強い。また、そのための運動・食事の必要性を十分に認識している。

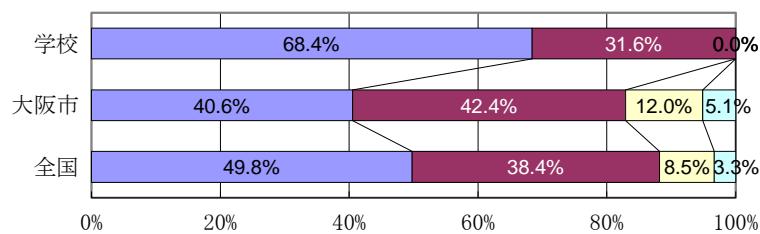
今後の取組

生徒の健康に対する関心は強い。また、アンケート等から健康について学ぶ機会も多いと感じており、今後、健康維持と体力増進のために「早寝・早起き・朝ごはん」の取り組みをいっそう進める。

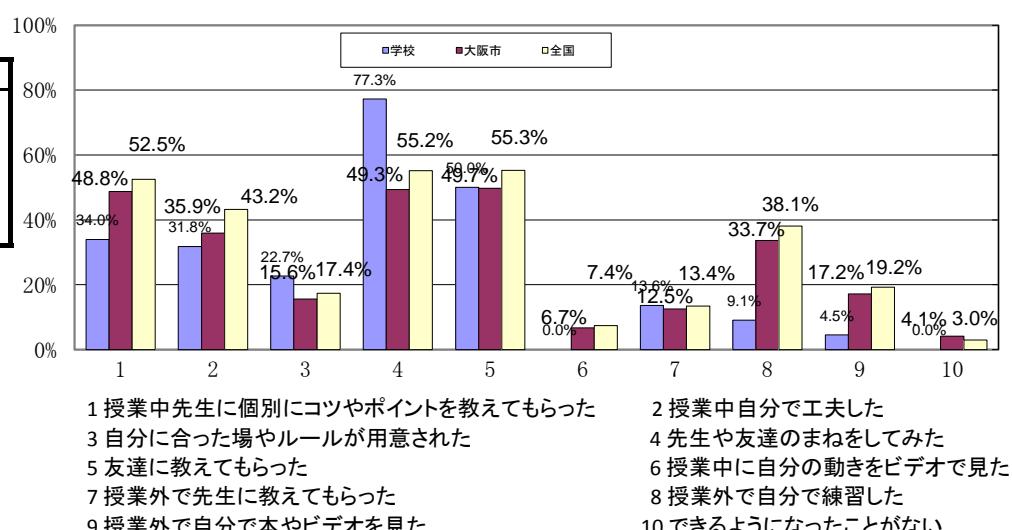
保健体育の授業について（男子）

質問番号	質問事項
------	------

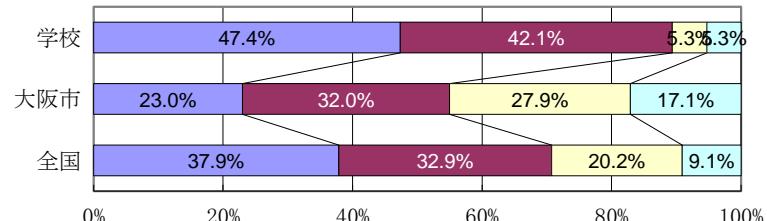
20
保健体育の授業は楽しいですか



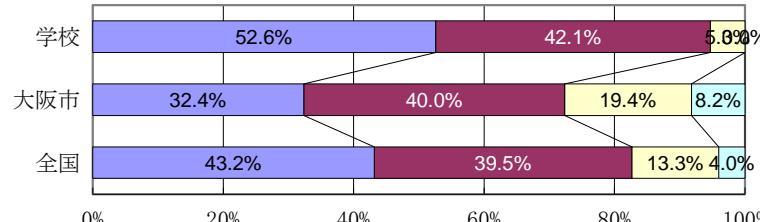
26
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



22
ふだんの体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容をふり返る活動を行っていますか。



23
ふだんの体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。



成果と課題

保健体育の授業が「楽しい」と回答した生徒の割合が3分の2を超え、「やや楽しい」とあわせた割合は100%である。生徒の興味・関心を引き出し、個に応じた丁寧な指導に取り組んだ成果と考えられる。先生や友達のまねをしてみて「できなかったことができるようになった」きっかけとなるなど生徒自身の前向きな姿勢がうかがわれる。

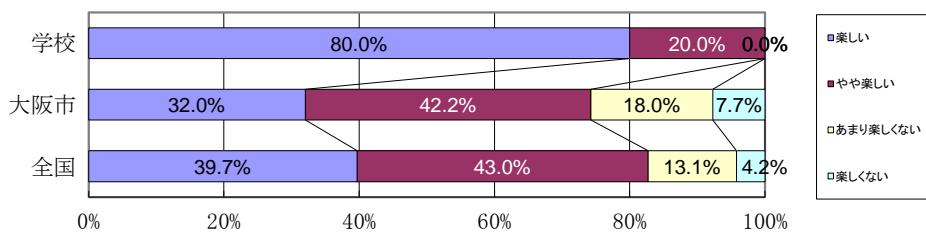
今後の取組

ふだんの体育の授業で「学んだ内容をふりかえる活動を行った」「友達と助け合ったり役割を果たすような活動を行った」と回答している生徒の割合が、全国や大阪市平均よりかなり高い。今後も充実した魅力ある体育の授業を継続していく。

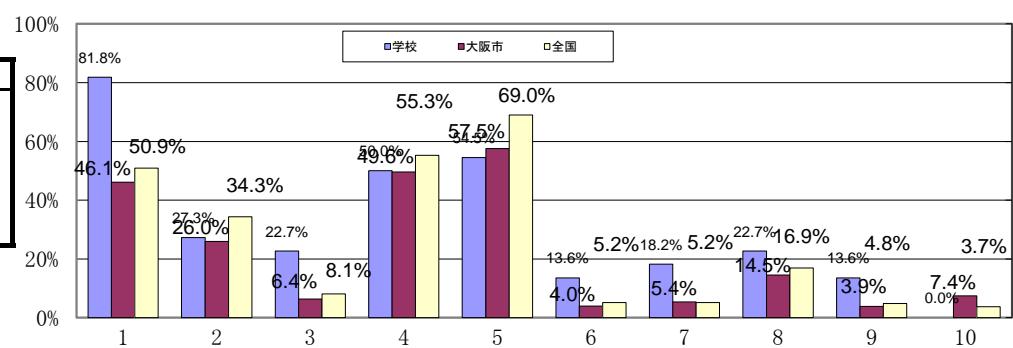
保健体育の授業について（女子）

質問番号	質問事項
------	------

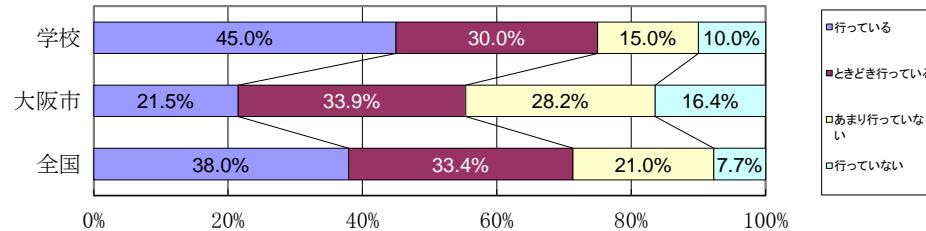
20
保健体育の授業は楽しいですか



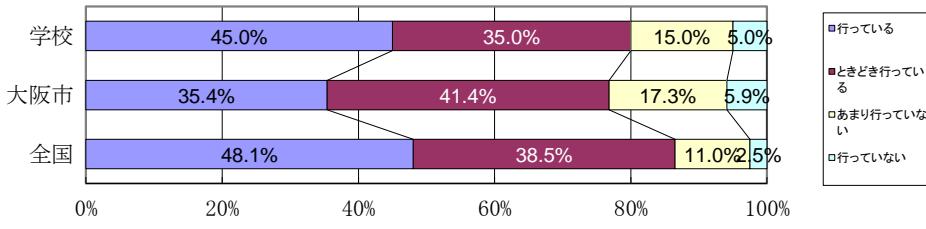
26
これまでの体育の授業で「できなかったことができるようになった」きっかけ、理由はどのようなものがありましたか



22
ふだんの体育の授業では、授業の最後に今日学んだ内容をふり返る活動を行っていますか。



23
ふだんの体育の授業では、友達と助け合ったり、役割を果たすような活動を行っていますか。



成果と課題

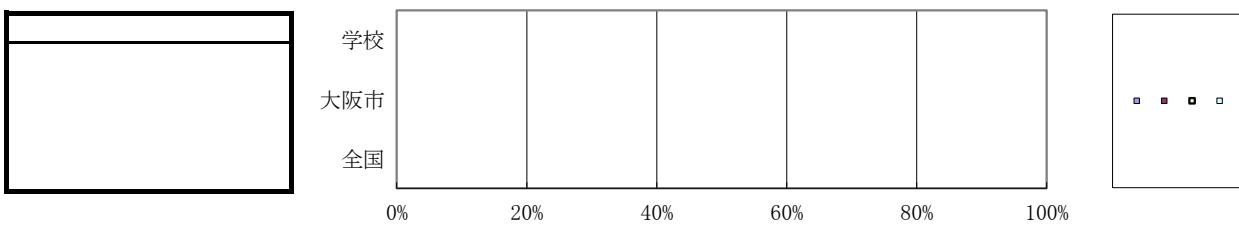
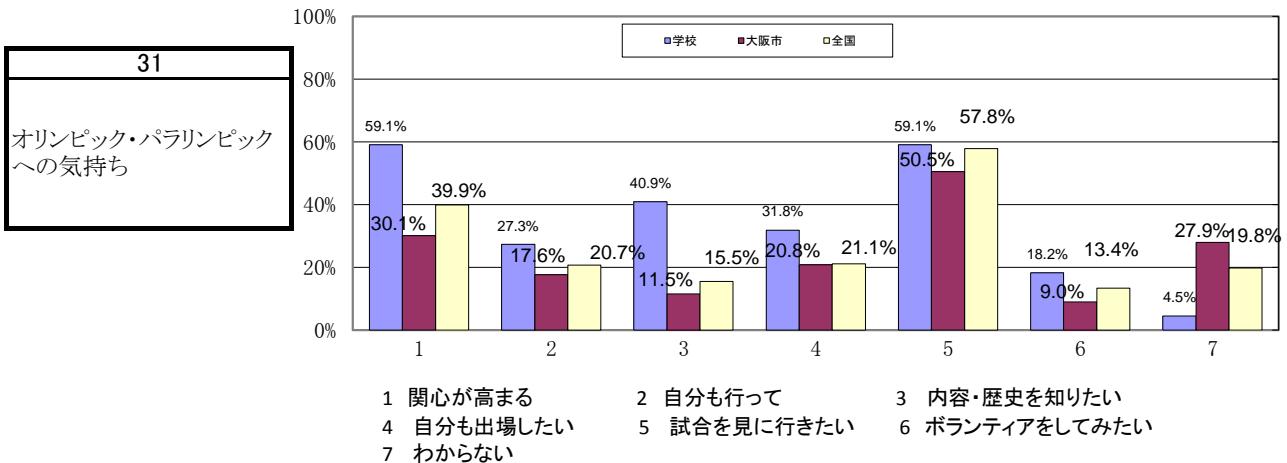
保健体育の授業が「楽しい」と回答した生徒の割合が8割を超え、「やや楽しい」とあわせた割合は男子同様に100%である。生徒の興味・関心を引き出し、個に応じた丁寧な指導に取り組んだ成果と考えられる。授業中先生に個別にコツやポイントを教えてもらい「できなかったことができるようになった」きっかけとなるなど指導の工夫の成果があらわれている。

今後の取組

ふだんの体育の授業で「学んだ内容をふりかえる活動を行った」「友達と助け合ったり役割を果たすような活動を行った」と回答している生徒の割合が、全国や大阪市平均よりかなり高い。今後も充実した魅力ある体育の授業を継続していく。

その他（男子）

質問番号	質問事項
------	------



成果と課題

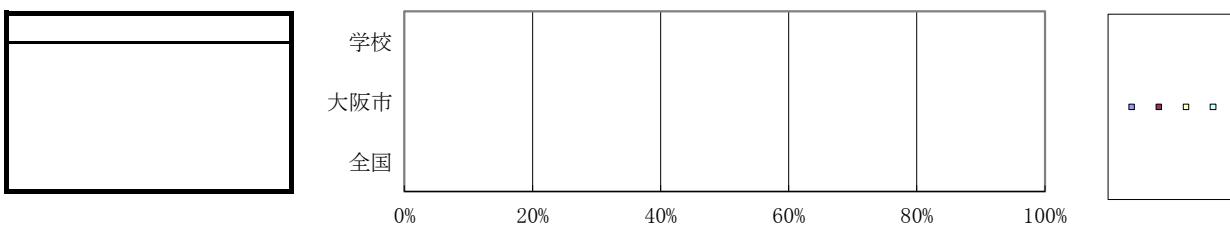
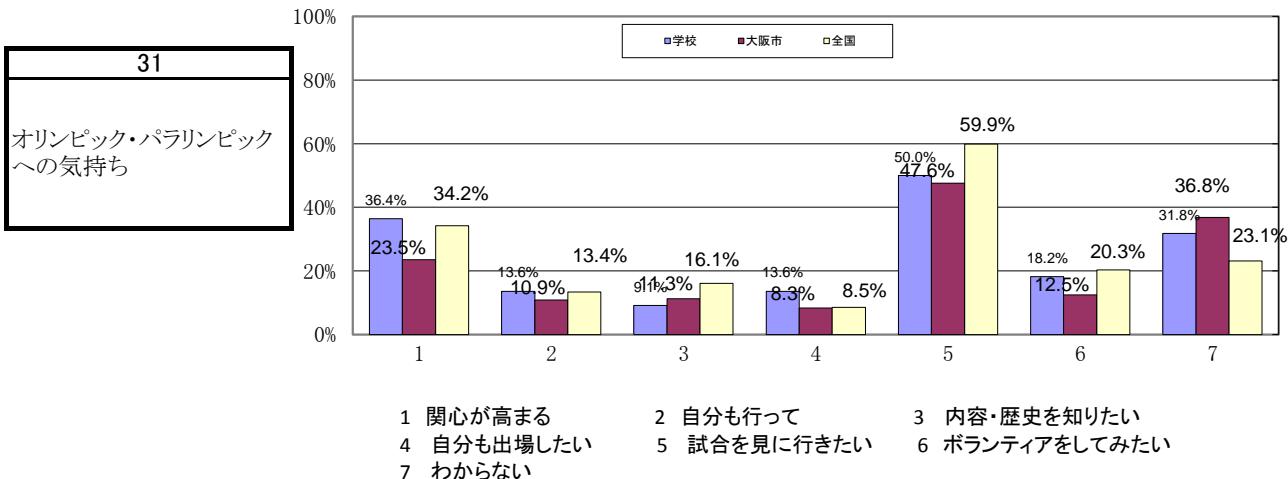
オリンピック・パラリンピックへの気持ちとして、「関心が高まる」「試合を見に行きたい」「内容・歴史を知りたい」等の割合が高く、関心の高さが伺われる。

今後の取組

オリンピック・パラリンピックが日本で行われることに関心は高い。運動・スポーツへの興味・関心が将来へつながっていくような効果的な取り組みを工夫する。

その他（女子）

質問番号	質問事項
------	------



成果と課題

男子ほどではないが、オリンピック・パラリンピックへの気持ちとして、「関心が高まる」「試合を見に行きたい」等の割合が高く、関心の高さが伺われる。

今後の取組

オリンピック・パラリンピックが日本で行われることに関心は高い。運動・スポーツへの興味・関心が将来へつながっていくような効果的な取り組みを工夫する。